

今週のお祈り 聖霊降臨日特禱

全能の神よ、この日あなたは、約束された聖霊の降臨によって、すべての民族、国民に永遠の命の道を開かれました。どうか福音の宣教によって、この聖霊がますます世界に注がれ、地の果てにまで広がりますように、聖霊の一致のうちに父と一体であり、世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区  
 聖パウロ教会 にちようがっこう  
 〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1  
 でんわ：03-3710-6031

号外99

発行日  
 2022年  
 6月5日

今日は「聖霊降臨日」。聖パウロ教会の創立記念日(誕生日)でもあります。聖パウロ教会は今年で148歳になりました！これからも皆さんとともに、神様に喜ばれる教会の働きを続けていくことができますように。



今週の聖書 ヨハネによる福音書 20:19-23

19 その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の中にはみな鍵をかけていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、

聖書からのメッセージ

『聖霊を受けなさい』 司祭 池 星 熙

弟子たちの心は恐怖に満ちていました。その恐れで心の中がいっぱいだったので、現れた人がイエスさまとは思いませんでした。何も見ることができず、聞くこともできない恐怖に陥っている弟子たちに、復活したイエスさまは「あなたがたに平和があるように」と彼らの心を慰めるように平和を祈ります。しかし、恐れに満たされてすべての扉にかぎをかけ、恐怖に震えている弟子たちは自分自身の役割を果たすことができるのでしょうか。イエスさまは彼らを派遣しながらこのようにおっしゃっています。「父が私をお遣わしになったように、私もあなたがたを遣わす」。そしてこの使命を持ちながら、神様からの聖霊を授けるために、彼らに息を吹きかけて言われました。「聖霊を受けなさい」と。ここで「息を吹きかけた」という言葉は、神様が世界を創造し、人間を作りながら、息を吹きかけた時と同じ言葉です。

「あなたがたに平和があるように」と言われた。20 そう言って、手と脇腹とお見せになった。弟子たちは、主を見て喜んだ。21 イエスは重ねて言われた。「あなたがたに平和があるように。父が私をお遣わしになったように、私もあなたがたを遣わす。」22 そう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。」23 誰の罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る。誰の罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る。」